



世界を変えるための17の目標



**SDGsを学び、
自分事として、
実践できることを
いっしょに考えませんか!?**

持続可能な開発目標(SDGs)とは、すべての人々にとってよりよい、より持続可能な未来を築くための青写真です。貧困や不平等、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など直面する諸課題の解決への取り組みが求められています。

愛媛大学では、2019年10月にSDGs推進室を設置し、持続可能な開発のための諸目標を、多様なパートナーシップのもと達成すべく、本シンポジウムを開催します。

- ☑ 2020年1月16日(木) 13時30分～16時10分
- ☑ 愛媛大学南加記念ホール
- ☑ 定員 250名 ☑ 参加無料



- 【13:30～13:35】 開会
- 【13:35～13:45】 開会挨拶 大橋 裕一 (愛媛大学長)
- 【13:45～14:05】 愛媛大学のSDGsの取り組み 西村 勝志(SDGs推進室長)
- 【14:05～14:50】 基調講演 「地域創生とSDGs」
佐藤 寛 氏(ジェトロ・アジア経済研究所上席主任調査研究員)
- 【14:50～15:00】 休憩
- 【15:00～16:00】 パネルディスカッション 「愛媛大学発！オールえひめで拓く未来」
パネリスト
平野 啓三 氏(平野薬局会長、愛媛県中小企業家同友会代表理事)
堀江 由美子 氏(Save the Children Japan アドボカシーマネージャー)
田中 弘樹 氏(砥部町役場勤務)
前田 眞(愛媛大学SDGs推進室副室長)
アドバイザー
佐藤 寛 氏(ジェトロ・アジア経済研究所上席主任調査研究員)
コーディネーター
小林 修(愛媛大学SDGs推進室副室長)
- 【16:00～16:10】 閉会挨拶 仁科 弘重 (愛媛大学理事)
- 【16:20～16:50】 情報交換会(参加費無料、フリードリンク・但しノンアルコール)

持続可能な開発目標(SDGs)とは

2015年、国連本部において、150を超える加盟国首脳に参加のもと、「人間、地球及び繁栄のための行動計画」として採択された、17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標」のことです。

登壇者のプロフィール

基調講演



佐藤 寛 氏

東京大学文学部社会学科卒業。八幡浜市出身
現在、日本貿易振興機構アジア経済研究所上席主任調査研究員。イエメンに2度駐在し調査に携わる。専門は開発社会学、地域研究(イエメン、エリトリア)、援助研究、日本の開発経験研究。所属学会 国際開発学会(会長2011-2014)、日本社会学会など

パネリスト



平野啓三 氏

京都薬科大学卒 薬剤師 今治市内で7薬局運営 愛媛県中小企業家同友会 代表理事・環境経営委員長。社内では、2011年より環境への取り組みを開始し、2013年5月EA21認証取得。2018年SDGsを経営指針に位置付け、2019年6月地域ESD推進拠点に登録される。地域と中小企業にSDGsを普及啓発することに注力



堀江由美子 氏

英国イーストアングリア大学院農村開発修士課程修了。1999年より(特活)国際ボランティアセンター山形でカンボジア農村開発事業に従事し、2002年よりセーブ・ザ・チルドレン・ジャパン入局。2010年より子どもの権利実現の観点から国際保健・栄養、人道危機、子どもの権利とビジネス、持続可能な開発目標(SDGs)などの政策提言に関わる。2015年より愛媛県内子町在住



田中弘樹 氏

公会計のスペシャリスト。総務省が取りまとめる7つの研究会等で委員を務める。また、日本公認会計士協会や日立ソーシャルイノベーションフォーラムでの講演のほか、フォーブスジャパン電子版でも紹介された。公務員アワード2017受賞者、2019審査員。近年は、プライベートで公務員や学生たちとさまざまな取り組みをしている。

愛媛大学関係者



大橋裕一学長



仁科弘重理事



西村SDGs
推進室長



前田SDGs
推進室副室長



小林SDGs
推進室副室長



お申し込み、お問い合わせについて

※会場には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

- 右のQRコードから申し込みフォームにアクセスのうえ、必要事項を記入してお申し込みください。
- (URLからでも申し込みできます。 <http://kiteisv.office.ehime-u.ac.jp/tinyURL/28432>)
申し込み締め切り: 令和2年1月6日(月)
- お問い合わせについては下記まで、ご連絡ください。

愛媛大学総務部経営企画課経営企画チーム E-mail: mokuhyo@stu.ehime-u.ac.jp Fax: 089-927-9025

